

- [「Smart City Conference with JASCA in Makassar」](#)が日ASEANスマートシティ・ネットワーク官民協議会（JASCA）※の活動の第一弾として2月27日にインドネシア・マカッサル市で開催。JASCA有志会員で構成されるプロジェクトチームから[日本企業等26団体約50名](#)が参加した他、[ヌルヴォ内務省地方能力開発副局長、イクバル・マカッサル市長](#)をはじめとするインドネシア側の出席者を含め総勢延べ200名が参加。
- 冒頭、[市川大臣官房審議官](#)から「マカッサルとのスマートシティ実現のための日本のアプローチ」についてプレゼンテーションを実施。会合では、日本・インドネシア双方からの[マカッサル市の都市課題解決とスマートシティ実現に寄与する取組](#)を中心としたプレゼンテーションの後、[交通、上下水、廃棄物処理、防災、医療](#)の分野ごとに、[分野別面談およびビジネスマッチング](#)を行った。
- 会の成果として、今後の連携強化のため、[JASCAとマカッサル市との間でRecord of Discussionに署名](#)。また、JASCA会員とマカッサル市担当部局との間で、[交通、防災、医療等の分野において計9つの面談議事録に署名](#)。設立したプロジェクトチームを通じて[マカッサル市におけるスマートシティ実現に向けた双方の協力関係を継続していくこと等](#)を確認した。
- 2月28日にはマカッサル市の全面的な協力のもと、現地でのスマートシティ化の取り組みについてインフラ施設等の視察を実施した。

※ASEANスマートシティ・ネットワーク（2018年に開始された、ASEANの各都市のスマートシティ促進を目的としたASEANの取組）への協力を推進するため、2019年10月に各府省・民間企業等で設立。

## Smart City Conference with JASCA in Makassar (第1回会合)

【日 程】令和2年2月27日(木)

(28日(金)に視察を実施)

【場 所】インドネシア共和国 マカッサル市内

【出席者】

[両国で約200名\(日本側:約50名、インドネシア側約150名\)](#)

○日本側の主な出席者

国土交通省(市川大臣官房審議官 他)、在マカッサル領事事務所長、JICA、JASCA会員(交通、上下水、廃棄物処理、防災、医療分野等)

○インドネシア側の主な出席者

マカッサル市(イクバル市長 他)、内務省、通信情報省、国家開発省、外務省、行政改革省、民間企業・団体

## 期間中に署名されたRecord of Discussion・Meeting Notes(議事録)

- JASCAとマカッサル市(Record of Discussion)
- 日本工営(株)とマカッサル市(Record of Discussion)
- Willer(株)とマカッサル市運輸局(Meeting Notes)
- (一財)海外通信・放送コンサルティング協会とマカッサル市運輸局(Meeting Notes)
- (一財)海外通信・放送コンサルティング協会とマカッサル市防災局(Meeting Notes)
- (株)チャレンジとマカッサル市防災局(Meeting Notes)
- TOA(株)とマカッサル市防災局(Meeting Notes)
- (公財)日本理学療法士協会とマカッサル市保健局(Meeting Notes)
- (株)オリエンタルコンサルタンツグローバルとマカッサル市情報通信局(Meeting Notes)



登壇者の記念撮影



イクバル市長との議事録署名



マカッサル市と面談議事録を署名したJASCA会員



知事公邸におけるレセプションパーティ(知事ご挨拶)

- 7月2日に「Video Conference between Makassar and JASCA」を開催した。（JASCA活動第一弾として2月27日にマカッサル市で開催した「Smart City Conference with JASCA in Makassar」のフォローアップとして開催。）
- 2月の会合で市担当部局と議事録を署名したJASCA会員を中心に、早期にコンタクトを希望する4社が参加。2月にJASCA-マカッサル市間で署名した議事録に従い、協力関係強化と具体的プロジェクト形成推進に向け、会員から提案を実施。



参加者の記念撮影

## 会議概要

【日程】 令和2年7月2日（木）  
 【会議手法】 ZOOM  
 【出席者】  
 ○日本側：国土交通省（市川大臣官房審議官他）、在マカッサル領事事務所長、JASCA会員  
 在尼大使館、内閣官房（健康・医療戦略室）、内閣府（防災）、環境省、国交省各局  
 ○インドネシア側：マカッサル市（ルディ・マカッサル市長代行、地域開発計画機構、通信情報局、地方災害管理機構、保健局、公共事業局）

## 提案内容と合意事項

【JASCA会員からの提案内容】  
 ・公共安全のためのソリューション（NEC）  
 ・地震センサー警報システム（チャレンジ）  
 ・無線ネットワークを活用した物流トラッキング、水位監視、インフラモニタリング（京セラコミュニケーションシステム）  
 ・IoT活用とデータ収集に関するワークショップ開催提案（JTEC）  
 【主な発言と合意事項】  
 ・どの提案もマカッサル市にとって重要。現在、マカッサル市の主な課題はコロナ対策に加え「交通管理システム※1」、「市庁舎のマネジメント」、「市民の治安・安全性※2」である。これを踏まえ、提案内容について優先順序含め整理を行い具体化に向けて提案されることを望む。（ルディ市長代行）※1物流管理を含む、※2水害・火災対策等を含む  
 ・各提案に対する市側担当者を特定して、会員がテーマごとに個別で詳細議論が出来る体制とすることに合意。  
 ・本年12月に開催予定の「第2回日ASEANスマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合」への、マカッサル市からの参加及びその場での活動成果発表の意向を大筋合意。